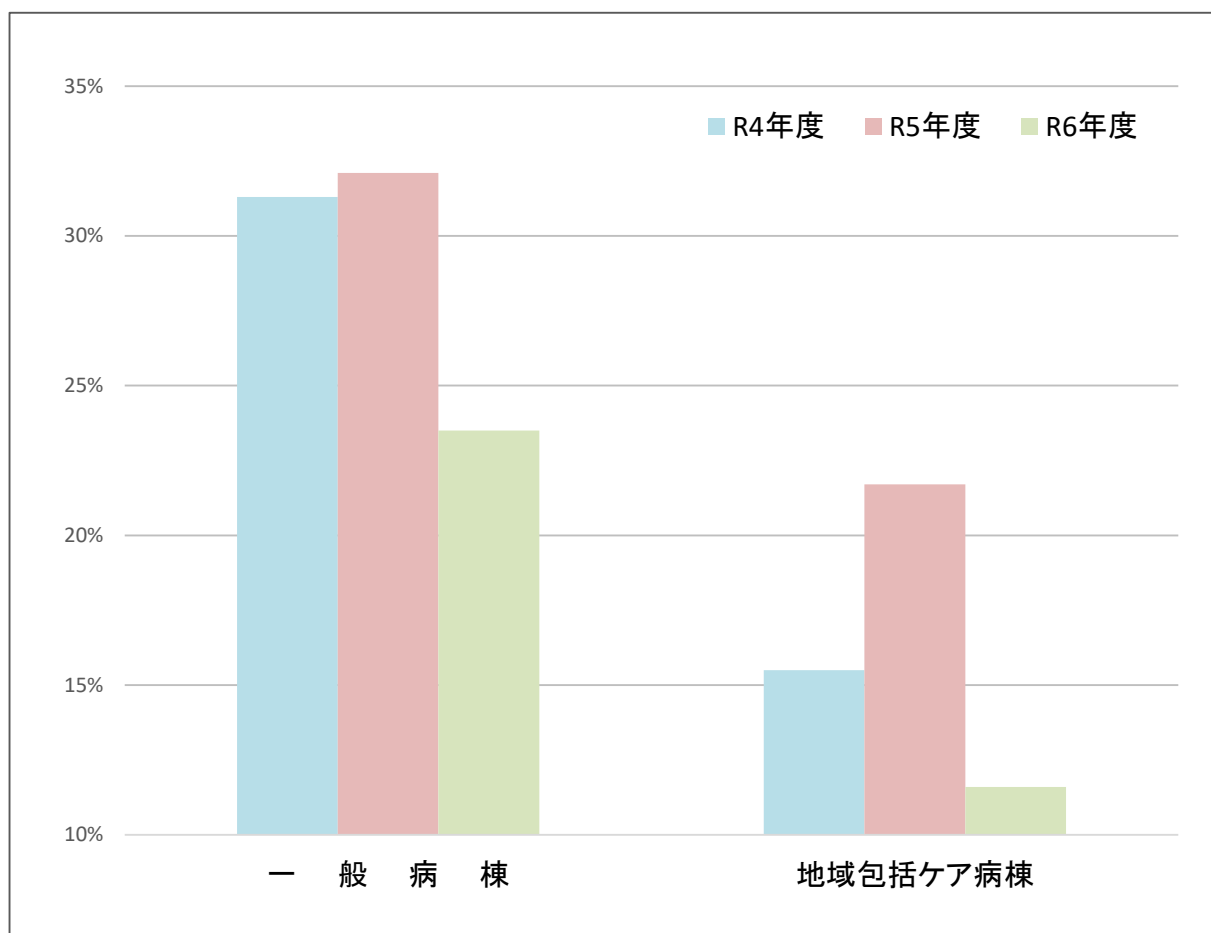


重症度、医療・看護必要度の推移

実 績	R4年度	R5年度	R6年度
一 般 病 棟	31.3%	32.1%	23.5%
地域包括ケア病棟	15.5%	21.7%	11.6%

令和6年度は、6月診療報酬改定に伴う重症度、医療・看護必要度の大幅な内容変更や、施設基準の変更(平均在院日数の短縮等)により10月から急性期一般入院料1(7対1)から2(10対1)へ変更したため必要度が低下しました。しかし、一般病棟並びに地域包括ケア病棟いずれも重症度、医療・看護必要度を超えています。



<重症度、医療・看護必要度の施設基準>

基 準	R4年度	R5年度	R6年度
一 般 病 棟	28.0%	28.0%	21.0%
地域包括ケア病棟	8.0%	8.0%	8.0%